

## 第 22 回民家園通り夏祭り 新型コロナウイルス感染予防対策

### 1 イベント実施にあたって

昨今、コロナ感染対策の緩和が進んではいるものの、完全に収束したわけではない。

そのため、十分な感染対策のもとイベント規模を縮小して開催するとともに国や神奈川県が示すチェックリストや「新しい生活様式」に沿った感染予防対策を行う。

### 2 実施項目ごとの感染予防対策

#### (1) 運営全般

- ア スタッフ名簿（出店者・出演者含む）及びチェックシートの作成、マスク着用の徹底
- イ 体調不良者、37.5℃の者は、当日の参加を見合わせる。
- ウ スタッフ及び来場者に感染者が出た場合に速やかに連携が図れるよう保健所との連絡体制を整える。
- エ 来場者用のゴミ捨て場を設置しない為、出店に伴うものは出店者が、それ以外のものは来場者が持ち帰りの旨会場内に表示、事前周知を行う。

#### (2) 来場者関係

- ア 来場者にはマスク着用のご協力とこまめな手洗い、手指消毒を呼びかける。
- イ 入場時に「神奈川県・LINE コロナお知らせシステム」への登録または、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のダウンロードを呼びかける。
- ウ 受付にて非接触式体温計で検温の上、37.5℃以上の方または、体調不良者には入場をお断りする。
- エ 警備員の配置場所にアルコール消毒液を設置し、消毒のお声がけをする。
- オ 上記について、チラシ等に明記し事前に周知を図る。

#### (3) 飲食出店関係

- ア 出店店舗は、間隔を空け、事前に指定された場所に配置する。
- イ 対面販売による感染拡大を防ぐため、出店者は、マスクまたはフェイスシールド着用し、適宜手指の消毒を行う。
- ウ 販売時の行列等は、人と人とが十分な間隔を確保できるよう対応をする。
- エ 金銭の受け渡しにはコイントレーを使用する。
- オ テントの支柱やテーブルなど、不特定者が触れる面は定期的に（2時間に1回程度）除菌を行う。
- カ 食中毒等の防止のため、料理は早めに消費するよう口頭または注意書きを添えて来場者に注意を促す。

#### (4) 音楽演奏のステージ関係

- ア 飛沫感染を予防するため、演者と演者の間隔を十分に確保する。  
演者同士の間隔を確保することが難しい演目は、声を発しないものに限定する。
- イ ステージと観客との間隔は2m以上を確保する。
- ウ スタッフのマスクまたはフェイスシールド着用を徹底するとともに、演者も出演時以外はマスク又はフェイスシールドを着用する。
- エ 観覧者には、随時身体的距離の確保を呼びかける。
- オ 機材や備品、用具等の取扱者を選定し、不特定者の共有を制限するほか、定期的な除菌を行う。
- カ 観客と出演者、観客同士が接触するような演出を行わないよう、出演者に周知する。